

高円宮杯第76回全日本中学校英語弁論大会 三重県大会開催要項

- 【主催】 読売新聞社、日本学生協会(JNSA) 基金
【後援】 外務省、文部科学省、三重県教育委員会、三重県小中学校英語教育研究会(予定)
【目的】 本大会は、国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、世界文化の発展ならびに国際親善に寄与することを目的とする。

- 【実施要項】 ① 日時 2024年9月28日(土)
② 会場 高田短期大学(津市一身田豊野195番地)
③ 部門 「弁論の部門(制限時間5分)」と「暗唱の部門(制限時間3分)」

【参加資格】 中央大会開催要項に準ずる。

【応募形式】

◆弁論の部門 ① 別紙参加申込書記入のうえ、弁論原稿(A4サイズ1枚にまとめる)6部を添えて提出すること。

② 論題は自由。

用紙サイズはA4版縦、書式は横書きで1行目にタイトル、2行目に学校名と生徒名を記入。

弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた **未発表** のものとする。

ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃(ヒョウセツ)は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。これらに違反した場合、失格とする。

③ 制限時間は5分(超過した場合は減点とする)。

④ 弁論原稿の著作権は主催者に帰属する。

⑤ 参加は1校につき2人以内とする。

◆暗唱の部門 ① 別紙参加申込書記入のうえ、暗唱原稿(A4サイズ1枚にまとめる)6部を添えて提出すること。

② 暗唱は教科書の題材の中から選ぶ。

用紙サイズはA4版縦、書式は横書きで1行目にタイトル、2行目に学校名と生徒名を記入。

③ 制限時間は3分程度。発表時間が3分を大きく超えないこと。

④ 参加は1校につき2人以内とする。

「その他」

(a) スピーチの際、原稿を見てはいけない。

(b) マイクなど音声機器は使用しない。

(c) 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。

(d) 演台の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。但し、身体的理由等でやむを得ない場合は考慮する。

(e) スピーチの際、マスクは外す。

(f) 上記、(a)、(b)、(c)、(d)、(e)の条項に違反した場合は審査委員の合議により減点対象となる場合がある。

【参加費用】 参加申し込みは無料。ただし、書類の提出に必要な郵送料は参加者で負担する。

【審査方法】 [弁論の部門]3つの観点(内容、英語力、表現)から審査する。特に内容を重視する。制限時間5分を超過した場合は減点とする。[暗唱の部門]3つの観点(発音、表現力、暗唱力)から審査する。

【表彰】

① 弁論の部門

入賞者(1~3位)は県代表として11月28日(木)に行われる決勝予選大会(中部日本地区)の参加資格を得る。

ただし、県代表は1校から1名とする。上位に同一校の生徒が入賞した場合、そのうち上位の者のみが決勝予選大会参加資格を獲得し、次点の他校生徒が繰り上がって県代表となる。

※決勝予選大会通過後の決勝大会の代表生徒の往復交通費、宿泊費は規定に基づき主催者が補助する。

② 暗唱の部門

県大会賞状贈呈

【提出先】 〒514-0009 津市羽所町388 津三交ビル3階
読売新聞津支局「英語弁論大会」係(TEL059-225-4321)

※提出は直接持参せず、必ず郵送することとする。

【締切期日】 2024年9月3日(火)必着

【注意点】

① 参加申込書は学校長印が必要。

② プログラムを郵送するため、学校の住所と学校名、指導教諭名を明記した返信用封筒(長形3号定形)と94円切手を同封する。

③ 複数申し込みの場合、参加申込書をコピーして使用する。

④ 締め切り後の原稿手直し、差し替えは不可とする。

⑤ 参加申込書により提供されるすべての個人情報、本人の同意なしに第三者へ公開しない(ただし、委託先である 搬送業者等を除く)。

⑥ その他、別紙中央大会開催要項を確認のこと。